

コラムを読み解く(中学・国語)

()中学校()年()組 氏名()

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説

- 抽出(ちゅう・しゅつ)
- 小刻(こ・きざ)み
- 値上(ね・あ)げ
- 高騰(こう・とう)
- 影響(えい・きょう)
- 上昇(じょう・しょう)
- 包装(ほう・そう)
- 乾燥(かん・そう)
- 焙煎=火熱で煎(い)ること。
- 巡(めぐ)らせば
- 収穫(しゅう・かく)
- 欧州(おう・しゅう)=ヨーロッパ
- 供給(きょう・きゅう)
- 奴隷(ど・れい)
- 背景(はい・けい)
- 搾取(さく・しゅ)=しぼり取ること。特に資本を出している人が労働者を安く使ってもらうこと。
- 誰(だれ)かに
- 強(し)いた
- 価格転嫁(か・かく・てん・か)=原材料費や人件費の上昇分を製品やサービスの価格に上乗せすること。
- 運賃(うん・ちん)
- 届(とど)いて

南風録

仕事の合間によくコンビニでコーヒーを買う。紙のカップを受け取り、店頭のマシンで抽出する。いれたての香りを手軽に味わえるのがいい。各チェーンが競う大ヒット商品になって10年ほどになる▼味もさることながら、ヒットの要因は価格にある。いわゆるワンコインのSサイズ100円が長く続いた。だが、2022年ごろから小刻みに値上げが続き、よく行くコンビニでは先月から130円になった▼値上げの主な理由はコーヒー豆の高騰だ。産地の気候変動や歴史的な円安の影響が重なり、ここ数年は価格の上昇が止まらない。包装資材や輸送費も上がった▼豆は南米やアフリカから遠く日本まで運ばれ、乾燥や焙煎など多くの工程を経て飲み物になる。世界を結ぶ流通や貿易があつてこそその商品だろう。その労力と手間に想像を巡らせば、1杯100円台の低価格は不思議ですらある▼赤道近くで収穫された豆を欧州に安く大量に供給するために、植民地や奴隷といった仕組みが不可欠だった。背景には搾取の歴史がある。消費者にとって安さはあるが、誰かに無理を強いた結果なのだとしたら、価格転嫁に文句は言えまい▼値上げの春になった。きょうから食品を中心に相次ぐ。コメの高騰は続き、バスやJRの運賃も上がる。値上げ分は商品やサービスを支える人々にきちんと届いているのか。それが気にかかる。

2025年4月1日付1面

【問1】 コンビニのコーヒーが大ヒット商品になった要因として何が挙げられていますか。

【問2】 コーヒーが値上がりした最大の要因は何ですか。またその理由を詳しく書きましょう。

最大の要因
理由

【問3】 「1杯100円台の低価格は不思議ですらある」の理由を書きましょう。

【問4】 豆を欧州で安く大量に共有するために必要だったものとは何ですか。

【問5】 「値上げの春」について、あなたの考えを書きましょう。

